

はじめに



水生生物による水質の簡易調査について

川の中には、

魚、エビ、カニ、貝のなかま、トンボの幼虫(ヤゴ)、ヒルやミミズなど、
たくさんの生き物たちが暮らしています。

これらの生き物たちを「水生生物」といいます。

水生生物には、きれいなところしかすめないものもいれば、
ある程度汚れたところが好きなものもあります。

そのため、その川にどんな生き物がすんでいるか調べることで、
水のきれいさ(水質)がわかります。

たとえば、サワガニが^{おお}多く見られる川は「きれいな水」、
アメリカザリガニが^{おお}多く見られる川は「大変きたない水」となります。

このように、川の中で暮らす生き物を調べることで水のきれいさを知ることが
「水生生物による水質の簡易調査」といいます。

この調査では、特別な道具を必要としないため、
みなさんでも簡単に水の状態を調べることができます。



この冊子について

この冊子では、平成23年度に近畿地方の川で行った調査の結果を紹介します。

みなさんの家の近くの川で見つかった生き物を確認してみましょう。

また、川の中で暮らす生き物の調べ方も書いてあります。

この冊子を使って、川の中で暮らす生き物を調べてみましょう。

川に行く前には

「安全に川を楽しむために気をつける事」(11ページ)
をよく読んでくださいね。

身近な川で暮らす生き物たちのことをもっと知って、

生き物がすみやすい川を

みんなで大切にしていきましょう。

